



秋田住宅流通センター 代表取締役社長

北嶋 暢哉 氏

ミッションは「感謝の輪でしあわせを結ぶ」

関わる全ての方々と感謝の輪でしあわせを結ぶことをミッションに掲げている。

「賃貸住宅管理業者として、入居者ニーズを的確に捉えた戦略で入居実績を上げ、オーナーさまの経営安定と資産価値向上を支えられるよう努めます。入居者さまには『物件力』を高めることで快適な暮

らし環境を提供します」

コロナ禍を機に社会環境や商習慣は大きく変化した。

「不動産取引の契約や重要事項説明は、法改正で電子書面でのやりとりが可能となり、お部屋探し、内見、契約まで来店せずにオンラインで完結できるようになりました」

デジタル化が遅れていると

いわれる不動産業界だが、同社は積極的に導入し、早くから運用実績を重ねていたため

「非対面を望むニーズには『来店不要サービス』でお応えしました。その実現には社員の研さんとウェブサイトの充実が求められます」とデジタル化の重要性を語るが、き

め細かいサービスとニーズに即した入居促進戦略が、高い入居実績と顧客満足度を支えているのもいうまでもない。

「大手企業社員の社宅需要を担う社宅代行サービス業界最大手の会社が実施する『転勤者アンケート』で、弊社が東日本で第1位、全国では第2位となりました」

山王大通りに面し、県立体育館真向いに立つツインビル

業界トップクラス企業として注目を集めるのは、社員の優れた対応力が培われているからにほかならない。

昨年7月に秋田市などを襲った記録的豪雨では、管理物件101棟、約400室が浸水などの被害を受けた。状況確認やオーナーへの報告、物件共用部の清掃とごみ出しに人員を配置し現状回復をサポート。入居者へは居住の意向聞き取りを行うなど、「被害

を受けた方々への丁寧な対応に努めた。

「今年のテーマは、『秋田に根差す企業として秋田に暮らす皆さまに幸福をお届けすること』そのためには社員が幸せであること、働くことに喜びを感じてくれることが必要

です」。秋田市元気な子どもたちのまちづくり認定企業として、令和4年度最優秀賞を受賞するなど、実績に裏打ちされた言葉は力強かった。

秋田住宅流通センター

株式会社 秋田住宅流通センター
〒010-0951 秋田市山王7丁目9-35
TEL.018-864-4711(総務・秘書課)
<https://www.ajrc.co.jp/>
1980年4月10日創業
不動産業、賃貸住宅管理業

